

50年の森林まるごとマッチングプロジェクト

橋本 圭太 / 耕地林務課 / 任期：令和4年5月～（1年目）

ミッション 内容

- ① 森林所有者への活用意向調査の実施
- ② 地域材活用に向けたマッチング機会の創出
- ③ 地域資源を活かした商品の開発と販路開拓による地域材利用促進

令和4年度 おもな 活動成果

- 森林所有者への意向調査（西箕輪、手良 約200世帯）
- 森林イベント業務
- 赤松展示会の企画

来年度 ・ 卒後

- 都市部への地域材PR，地域材を使用したものづくり

50年の森林まるごとマッチングプロジェクト

橋本 圭太 / 耕地林務課 / 任期：令和4年5月～（1年目）

□ 森林所有者への意向調査（西箕輪、手良地区 約200世帯）

①森林所有者への活用意向調査の実施

GISソフトを使用して所有者情報と所有地を結びつけ、アンケートを回収、森林組合と情報共有し森林経営管理制度を進める。

→集計後、委託希望者への説明会を行う。

課題：委託意向がなく自己管理不能な山林
手放したい放置所有山林



50年の森林まるごとマッチングプロジェクト

橋本 圭太 / 耕地林務課 / 任期：令和4年5月～（1年目）

□ 森林イベント業務

② 地域材活用に向けたマッチング機会の創出

- ・ 美和ダム廃棄流木ワークショップ
- ・ フォレストカレッジ
- ・ KIKORI孰
- ・ 森マルシェ

多くの人と知り合い、知らなかったことや一人では辿り着けなかった時間に出会った1年。



50年の森林まるごとマッチングプロジェクト

橋本 圭太 / 耕地林務課 / 任期：令和4年5月～（1年目）

□ 赤松展示会の企画（3/18 - 3/26 開催予定）

③ 地域資源を活かした商品の開発と販路開拓による地域材利用促進

伊那市地域産材アカマツによるプロダクトを制作、展示することで、チップ以外の利用価値の可能性を提示し、アカマツという樹種の認知と価値の向上を図りたい。赤松を使用した商品が伊那にはたくさんあるが、赤松という“木”自体を認知している人は少ない為、地域の材と関わる”入り口”を作りたい。



（写真は自身の制作物）

50年の森林まるごとマッチングプロジェクト

橋本 圭太 / 耕地林務課 / 任期：令和4年5月～（1年目）

□ 来年度の活動・卒後の展望

○ 都市部への地域材PR，地域材を使用したものづくり

伊那市の赤松を使用している合板で「カニ」の形をモチーフにしたプロダクトを制作した。

○ 都市部への地域材PR

○ 地域材を使用したものづくり

伊那市のアカマツが日常に普及することを目的とする。

